

二宮小学校だより



二宮町立二宮小学校学校だより
令和3年度第2号(7/19 発行)

新しい生活様式とともに始まった1学期も終わりとなります。この7月は雨の日が多く、7月3日(土)の大雨に伴う土砂崩れの影響で、通学路を変更するという事もありましたが、保護者や地域の多くの方々のご協力により、子どもたちの安全安心を守ることができました。本当にありがとうございました。

昨年度は短かった夏休みですが、今年度は8月末まで、42日間あります。オリンピックも開幕しますが、規則正しい生活を心がけ、感染症対策をしながらも、普段はできないような体験ができるといいなと思います。

にのリンピック 2021

1学期の最大の行事は、「にのリンピック 2021」でした。今年度も密を避けるため、2学年ずつの3部制での実施となりましたが、短時間の中にも中身の濃いものになったと思います。

各学年、工夫を凝らした競技の中で、その時の勝ち負けよりも、最初の頃からどれだけタイムが速くなったか、どれだけうまくなったかなど、自分たちとの戦いに挑戦していた学年が多くありました。一生懸命に練習をして、最初よりもみんなが上達していている姿に感動しました。



1学期の各学年の様子は…

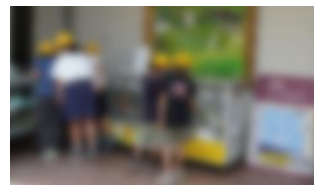
1年生は、入学式からあっという間に4か月が過ぎ、友達も増え、元気に学校生活を送っています。友達と遊ぶだけでなく、力を合わせて給食の準備や清掃活動も頑張っています。今は6年生の力を借りていますが、2学期からは自分たちだけでもきちんとできるように練習しています。



2年生は、生活科で野菜を育てました。ミニトマト、ピーマン、オクラの中から1つ選んで育てました。葉の数が増えたり、実が色づいたり、野菜の成長に気づいて喜ぶ姿が微笑ましかったです。普段は野菜が苦手でも、

自分が育てた野菜はおいしく食べてくれることと思います。

3年生は「みんなの二宮町」をテーマに学習しています。学区内を歩いたり、吾妻山に登ったり、町民センター内の二宮町観光協会(にの屋)に行き二宮ブランドの商品にも触れ、袖が浦海岸 市五郎丸漁場で漁業体験もしました。二宮のよいところをもっとたくさん見つけていきます。



4年生は、パラリンピックについて学習しています。各自の興味関心に応じて、調べていく中で、パラリンピックの4つの価値「勇気」「強い意志」「インスピレーション」「公平」を知り、障がいに対して前向きに乗り越えようとするパラリンピックの選手たちの姿から大切なことを学びました。



5年生は、様々な活動に「自分たちで」を意識しながら取り組んでいます。新しく始まった家庭科の調理実習では、友達と協力して茹で野菜を作りました。塩と醤油のシンプルな味付けにも関わらず、「おいしい!」といった笑顔が見られました。最高の調味料である「自分たちで」の美味しさを知り、頼もしく成長しています。

6年生は、「SDGsについて考えよう」をテーマに、日本が直面している課題について調べ学習を行いました。貧困問題や食品ロス問題等、各自が興味のあるものを選び、「調べるきっかけ」「現状」「解決のための提案」「まとめ」の形式に沿ってまとめました。最後にタブレットを使ってスライドを作成し、クラスで発表しました。



たあくなか級は、町内の小中学校5校がオンラインでつながり、七夕飾りや玉ねぎに関する発表を行いました。たあくなか農園では、玉ねぎの他にもサツマイモやサトイモを栽培し、沖縄では食用になる大へちまがベランダで順調に育っています。

